

地域課題の提案

精神障害者の退院支援の取り組みの強化が必要である

- ① 8月のブロック会議「宿泊型自立訓練利用中の身体表現性疼痛障害の方の地域生活のプラン作りについて」（詳細は障がい等地域支援ブロック会議報告（平成24年6月～平成24年10月）を参照）

→この事例からの課題

(ア)障害福祉サービス事業所に、安心して地域で生活できるように日常生活全般にわたる支援の調整について相談する機関の情報が届いていない。

(イ)障害福祉サービス事業所に、本人の強みを活かせる場所を探し出す方法の情報が届いていない。

- ② 10月のブロック会議「入院中の統合失調症の方が地域での一人暮らしに向けて生活環境を整えるための支援について」（詳細は障がい等地域支援ブロック会議報告（平成24年6月～平成24年10月）を参照）

→この事例からの課題

(ア)精神科病院に、安心して地域で生活できるように日常生活全般にわたる支援の調整について相談する機関の情報が届いていない。

(イ)精神科病院に、地域での相談体制の整え方の情報が届いていない。

〔総括〕

以上のことより、精神障害者にかかわる事業所や病院に、地域移行に向けての地域生活への支援の調整の相談機関の情報が届いていない、地域移行に向けての支援計画・支援体制を作る情報が届いていないという問題点があがり、「精神障害者の退所・退院支援の取り組みの強化が必要である」ことを地域課題として提案をいたします。